

News Release 中野区

平成31(2019)年度 中野区当初予算案 区長記者会見

平成31(2019)年2月7日

中野区長 酒井直人

目次

▶ 平成31年度一般会計予算額	3
▶ 予算の特徴	4
▶ 平成31年度予算で重点を置く取り組み	5
I 子育て先進区に向けた取り組み	6
▶ 子ども・子育て施策充実に向けた実態調査	7
▶ 学校体育館等の冷暖房化	9
▶ 不妊検査等助成事業・特定不妊治療費助成事業	10
▶ 児童相談所設置準備	11
▶ 保育環境の充実	12
▶ その他	13
II 安心して地域で暮らし続けられるための取り組み	14
▶ 認知症高齢者等個人賠償責任保険事業	15
▶ 高齢者会館入退館管理事業の実証実験	18
▶ ブロック塀調査	19
▶ 木造住宅建替え等助成の拡充	20
▶ (仮称) 中野区立総合体育館整備	21
▶ その他	22

III 区民とともに進めるまちづくりのための取り組み	23
▶ 中野駅周辺まちづくりの推進	24
▶ 西武新宿線沿線まちづくり	27
▶ 新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり	28
▶ 野方駅以西のまちづくり	29
▶ 大規模公園整備	30
IV 区民サービス向上の取り組み	32
▶ 電子マネー決済の導入	33
▶ モバイルクレジット収納・ペイジー収納の導入	33
▶ 旧中野刑務所正門学術調査	34
▶ 新区役所整備	35
▶ その他	36
オリンピック・パラリンピックの推進	38
ユニバーサルデザインの推進	39

平成31年度一般会計予算額

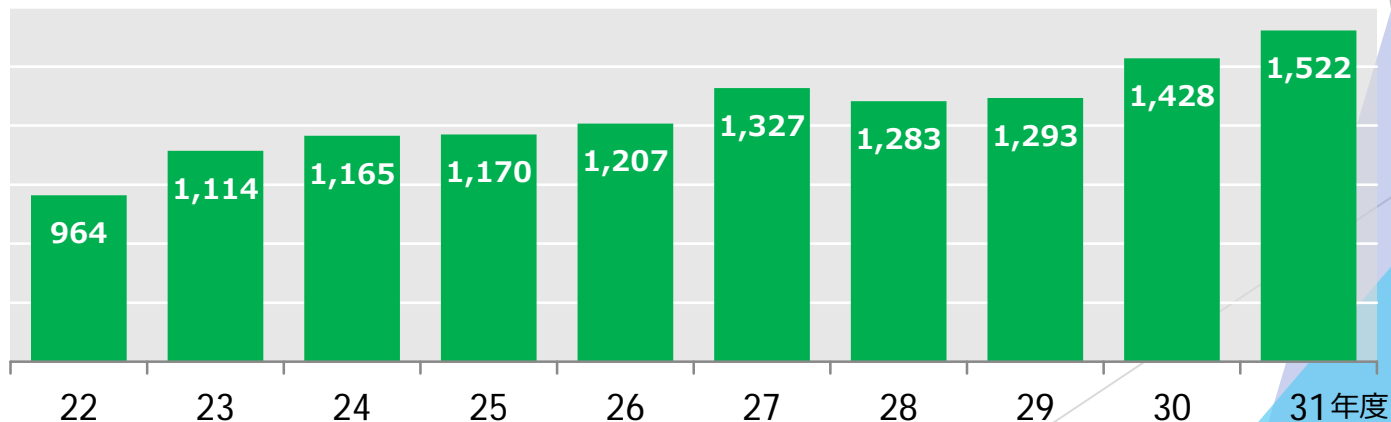
一般会計予算額 1,521億7,200万円

対前年度比 94億400万円(6.6%)増

子ども・子育て支援経費、区立学校再編整備費、(仮称)中野区立総合体育館整備費や哲学堂公園野球場改修費が増となったこと等により扶助費や投資的経費等が増加し、前年度を上回る予算となりました。

一般会計 当初予算額の推移 (10年間)

(億円)



予算の特徴

区は今後、新たな基本構想、基本計画の策定に着手し、新しい中野区政の方向性について、区民のみなさんとともに議論していくことにしています。

平成31年度予算は、基本計画が策定されるまでの間、「子育て先進区に向けた取り組み」、「安心して地域で暮らし続けられるための取り組み」、「区民とともに進めるまちづくりのための取り組み」、「区民サービス向上の取り組み」に重点を置き、これまで進めてきたまちづくりに引き続き取り組みます。

喫緊の課題に対応するため、妊娠・出産・子育てトータルケア事業の推進、区立学校の体育館冷暖房化などの教育施設環境の改善やICT教育環境の充実、地域の防災・安全の推進などに幅広く取り組む予算としました。

平成31年度予算で重点を置く取り組み

I 子育て先進区に向けた
取り組み

II 安心して地域で暮らし
続けられるための取り組み

III 区民とともに進めるま
ちづくりのための取り組み

IV 区民サービス向上の
取り組み

I 子育て先進区 に向けた取り組み

子育て世代に選ばれる中野区へ



子育て先進区・ファーストステップ

子ども・子育て施策充実に向けた実態調査

〈新規〉 (4-01) 2,921万9千円

23区最大規模

より効果的な子育て支援施策を推進するため、子どもと子育て家庭を対象としたきめの細かい実態調査を実施します。

調査内容等

- 子育て施策の利用実態及び子どもの生活実態を把握する。
- 東京都の「子どもの生活実態調査」(平成28年8月実施)と同様の調査項目とし、東京都の調査と比較する。
- 5年毎に実施

調査対象

26,250件(無作為抽出)

0歳～14歳の子どもの保護者(各1,250件) 計18,750件

小学4年生～中学3年生の児童・生徒(各1,250件) 計 7,500件

(参考)東京都「子どもの生活実態調査」(平成28年8月実施)調査項目

- ・子どもの生活実態(食事、健康、学習及び学習環境、放課後・休日の過ごし方、友人関係、自己肯定感など)
- ・家庭や保護者の状況(世帯形態、家計の状況、保護者の就労状況、子どもとの関わり方など)

よりよい教育環境の整備に向けて

学校体育館等の冷暖房化

〈新規〉 (4-27) 4億4,929万2千円

児童・生徒の熱中症対策等のため、全ての区立小中学校体育館の冷暖房化を計画的に実施します。

また、普通教室等の老朽化した冷暖房機器を更新します。

現状	全区立小中学校33校中、5校(約15%) ※23区平均約11%
計画期間	2019年度～2021年度の3年間(一部2018年度から前倒しで実施予定) 原則として 2020年度夏季までに全小中学校の体育館へ冷暖房設備設置
整備内容	<ul style="list-style-type: none">・今後改築を予定している学校及び使用を終える学校等(15校)は、2019年度にスポット式の冷暖房設備をリースにより設置・2027年度以降も使用する学校(仮校舎での使用を含む。11校)は、全体空調式の冷暖房設備を設置

お子さんを望む方を支えます

不妊検査等助成事業・特定不妊治療費助成事業

〈新規〉 (4-10) 3,471万9千円

不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、不妊検査及び不妊治療費等を助成します。

不妊検査等助成事業

不妊検査及び一般不妊治療に要した費用について、都の助成を差し引いた額のうち**2.5万円**を上限に助成。助成回数は1回のみ。

特定不妊治療費助成事業（男性不妊治療含む）

1回の特定不妊治療に要した医療費の総額から、東京都特定不妊治療費助成金額を差し引いた額に対し、**5万円**を上限に助成

助成回数（上限回数は、東京都特定不妊治療費助成の初回申請時の年齢による）

40歳未満:43歳になるまでに通算6回 **40歳以上43歳未満**:43歳になるまでに通算3回

43歳以上:助成なし

※男性不妊治療については、妻の上限回数の範囲内

「心身ともに健やかに」お子さんとご家庭を支えます

児童相談所設置準備

〈拡充・推進〉（4-15） 4,768万4千円

児童相談所の開設準備として、他自治体児童相談所への職員派遣、虐待対応専門員等の配置及び子どもショートステイ事業の拡充による要支援・要保護児童受入れ体制の強化などの取り組みを進めます。

虐待対応力の強化

- 虐待対応専門員の配置／児童虐待相談等の連絡・調整に関する基本ルールの改定に伴う通告件数増への対応
- 法的対応専門員（弁護士）の配置／子ども家庭相談にかかる法的対応に関して助言を行う

子どもショートステイ事業の拡充

- 利用枠の常時確保／虐待のリスクを未然に防ぐため、緊急対応を要する要支援・要保護児童の当日受入れの体制を整え、必要な支援を行う。
- ショートステイ支援員業務の充実／増加・複雑化する虐待事例を未然に防ぐ対応力・連携力を更に強化する。

待機児童ゼロの実現へ

保育環境の充実

- 区立保育園民営化
〈拡充・推進〉 (4-05) 26億940万8千円
- 認可保育施設新規開設支援・建替支援
〈拡充・推進〉 (4-06) 32億4,194万1千円
- 保育人材確保・支援
〈拡充・推進〉 (4-04) 8億9,695万2千円
- 区立幼稚園での幼稚園型一時預かり事業
〈新規〉 (4-09) 773万7千円

その他

○ 子ども食堂推進事業

〈新規〉 (4-11) 244万円

○ 妊娠・出産・子育てトータルケア事業

〈拡充・推進〉 (5-09) 1億3,421万8千円

○ 学校再編に伴う施設整備

〈拡充・推進〉 (4-23) 84億5,685万9千円

○ 学童クラブの拡充等

〈拡充・推進〉 (4-14) 10億8,133万7千円

○ 学校における働き方改革

〈新規〉 (4-18) 8,775万7千円

○ 学校教育の充実・ICT環境の推進

〈拡充・推進〉 (4-21) 4億4,395万5千円

Ⅱ 安心して地域で暮らし 続けられるための取り組み

すべての区民を対象とした地域包括
ケアシステムの構築



介護される方の経済的負担に備える

認知症高齢者等個人賠償責任保険事業

〈新規〉 (5-01) 69万3千円

23区初

区が保険契約者となり、認知症等により高齢者が日常生活における偶発的な事故によって、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。

事業内容

認知症により徘徊行動等のある方が、日常生活に起因する偶発的な事故により、法律上の賠償責任を負った場合に、区が保険契約者となり補償する。

対象者

100名

認知症と診断を受けた区民(中野区に住民登録し居住している40歳以上の若年層を含む)

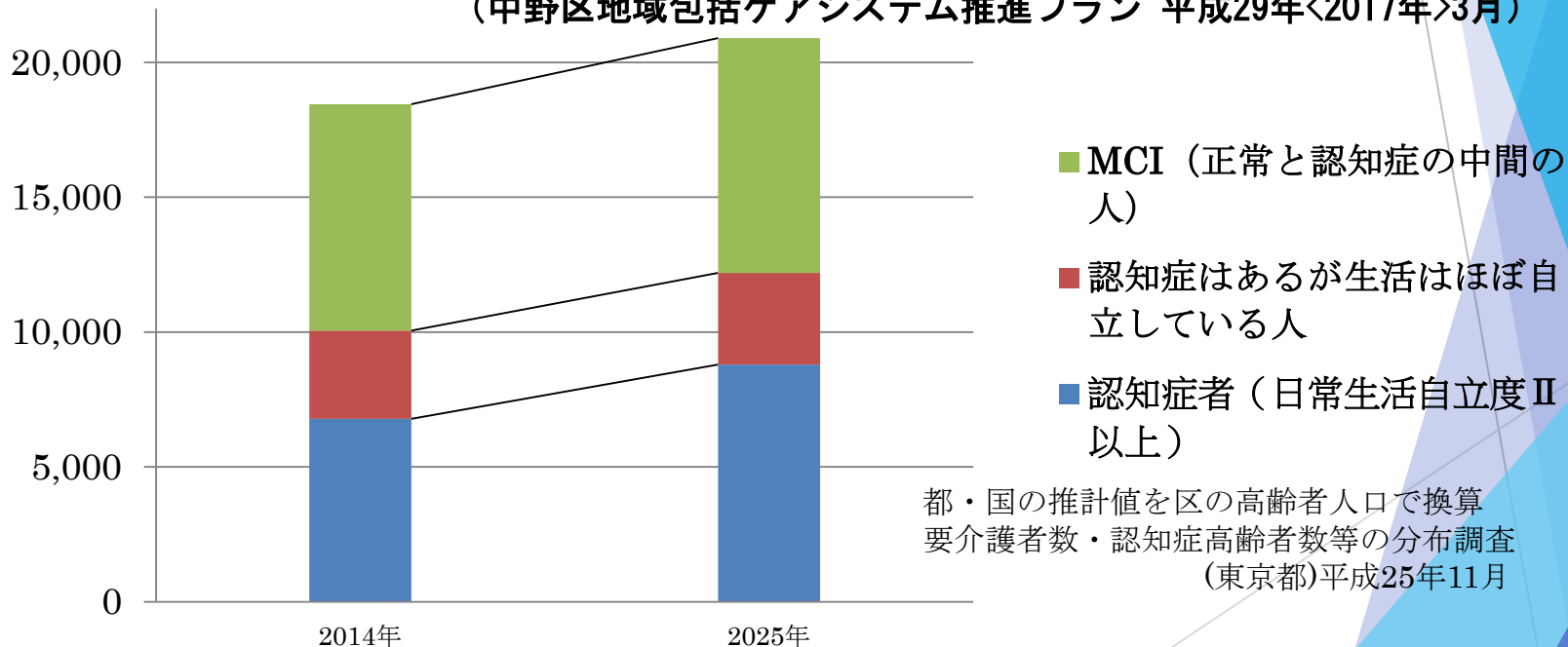
スケジュール

2019年10月 事業開始(予定)

※2020年度は、2019年度の課題を整理し、対象者を拡大

認知症高齢者の現状と10年後の将来推計

(中野区地域包括ケアシステム推進プラン 平成29年<2017年>3月)



中野区における導入の仕組み

認知症高齢者等 個人賠償責任保険事業

認知症高齢者
(平成30年12月推定)
約12,000人

発見
案内

脳いきいき講座(ファイブヨガ検査／運動)

脳喝プログラム(コグニバイク)

認知症予防プログラム

地域活動
を通じて
対象者に
案内

アウト
リーチ
チーム

民生・
児童
委員

認知症
サポート
リーダー

オレンジ
カフェ

見守りネットワーク

すこやか
福祉センター

地域包括支援
センター

介護支援
事業者

医療機関

社会福祉協議会

高齢者会館 等

認知症専門
医療機関

認知症
初期集中
支援チーム

GPS
サービス

認知症
サポーター

高齢者会館入退館管理事業の実証実験

〈新規〉 (5-03)

266万8千円

本格的な実験 全国初

一部の高齢者会館等の利用証（紙）をカード（バーコード）化し、利用目的、頻度などのデータを収集・分析することで、施策展開に生かします。

また、利用者の家族に対して、希望により高齢者会館等の利用をメールで通知することによって、見守り等に活かします。

本格的なシステムの導入の検証のために実証実験を行います。

スケジュール

2019年度 実証実験の実施・収集データの分析予定

2020年度 本格的なシステムの導入予定

収集予定のデータ

利用者の年代、住所、高齢者会館等の利用や参加事業など

大規模災害に備えて

ブロック塀調査

〈新規〉 (8-04)

4,841万1千円

危険なブロック塀等の安全指導のための資料として、区内のブロック塀の状況調査を行います。

事業内容

- 区内の公道・私道のブロック塀の実態調査を行い、危険個所の有無や場所等の実態を把握する。
(塀の高さ・長さ等の測量、傾き、亀裂等を確認)
- **推定 17,000か所**
- 調査結果は安全指導を行う際の資料として活用する。(塀の位置と調査内容は電子の地図情報とする。)

古い木造住宅を災害に強い家に

木造住宅建替え等助成の拡充

〈拡充・推進〉 (8-11) 5億3,425万8千円

木造住宅の建替え助成額を拡充するとともに、木造住宅の除却、緊急輸送道路等沿道の非木造住宅等の建替えまたは除却費用を助成します。

また、コンクリートブロック塀等の撤去費用を助成します。

〈主な拡充内容〉

- 家具転倒防止器具取付助成制度の拡充
- 木造住宅の耐震診断(簡易・一般)の委託単価の増
- ブロック塀の撤去助成制度を創設
- 木造住宅建替え等助成の制度及び助成額の拡充
- 緊急輸送道路等沿道建築物の耐震化事業制度及び助成額の拡充

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 「卓球」の公式練習会場に決定

(仮称) 中野区立総合体育館整備

〈拡充・推進〉 (6-02)

50億1,269万9千円

(仮称) 中野区立総合体育館の整備工事を行うとともに、2020年4月の供用開始に向けた準備等を行います。

〈スケジュール〉

- ・2018年2月 工事開始
- ・2019年4月 指定管理者公募
- ・2020年3月 竣工



その他

- | | |
|-----------------------------------|--------------|
| ○ 鍋横区民活動センター等整備
〈拡充・推進〉 (5-04) | 1,118万1千円 |
| ○ 昭和区民活動センター等整備
〈拡充・推進〉 (5-05) | 3,157万1千円 |
| ○ 町会・自治会への支援等
〈拡充・推進〉 (5-08) | 5,522万9千円 |
| ○ 精神障害者に対する福祉手当
〈新規〉 (6-01) | 408万4千円 |
| ○ がん検診の体制整備等
〈拡充・推進〉 (6-07) | 5,072万3千円 |
| ○ 哲学堂公園野球場改修
〈拡充・推進〉 (6-03) | 14億7,333万2千円 |

Ⅲ 区民とともに進める まちづくりのための取り組み

多くの区民の声を政策に反映し、
まちの魅力を向上

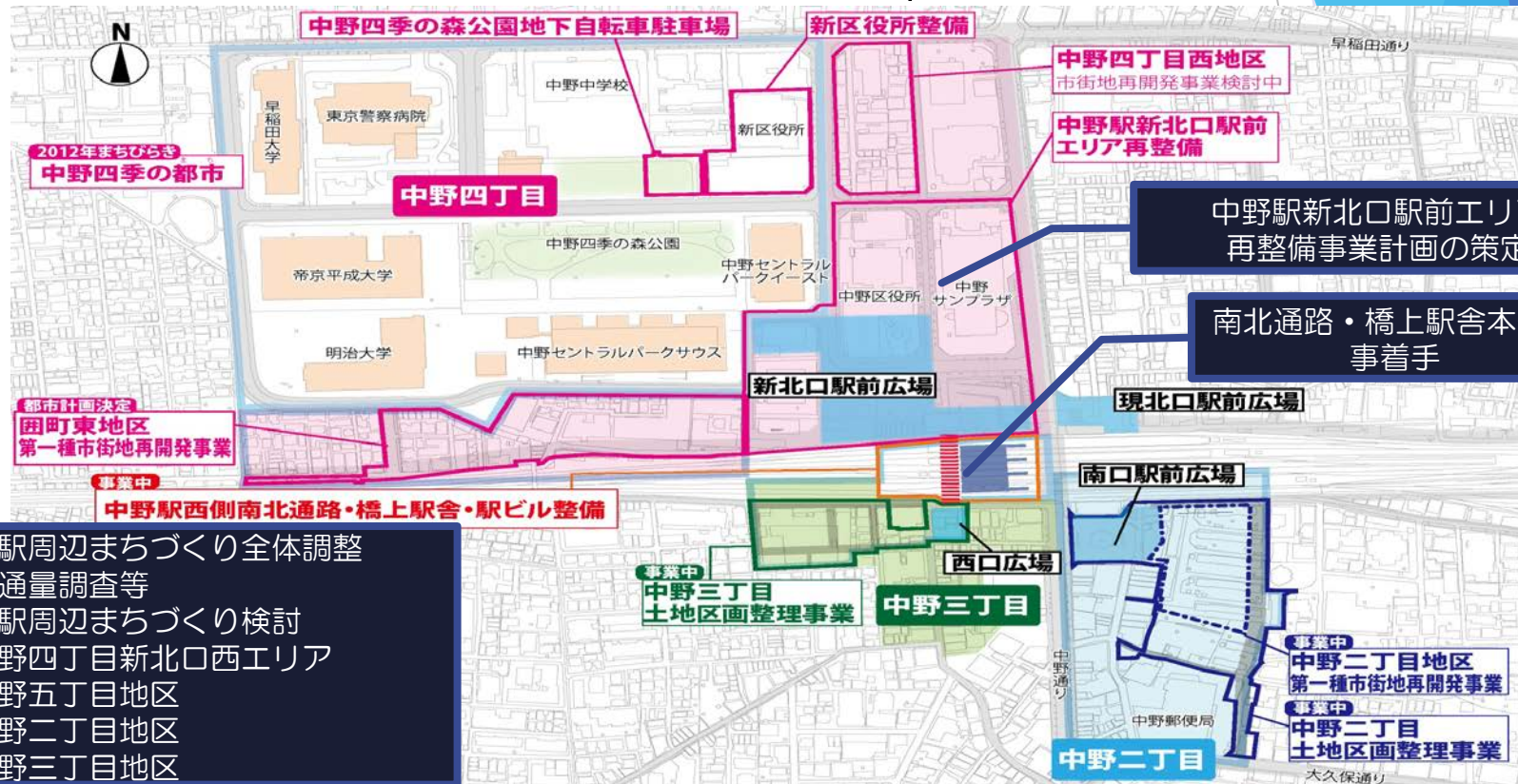


東京の新たなエネルギーを生み出す活動拠点に

中野駅周辺まちづくりの推進

〈拡充・推進〉 (9-07)

5億5,138万6千円



中野駅新北口駅前エリア再整備事業計画の策定

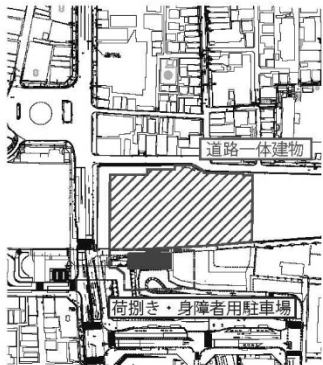
南北通路・橋上駅舎本体工事着手

- 中野駅周辺まちづくり全体調整
- ・ 交通量調査等
- 中野駅周辺まちづくり検討
- ・ 中野四丁目新北口西エリア
 - ・ 中野五丁目地区
 - ・ 中野二丁目地区
 - ・ 中野三丁目地区

【中野駅西側南北通路・橋上駅舎等の計画概要】

凡例

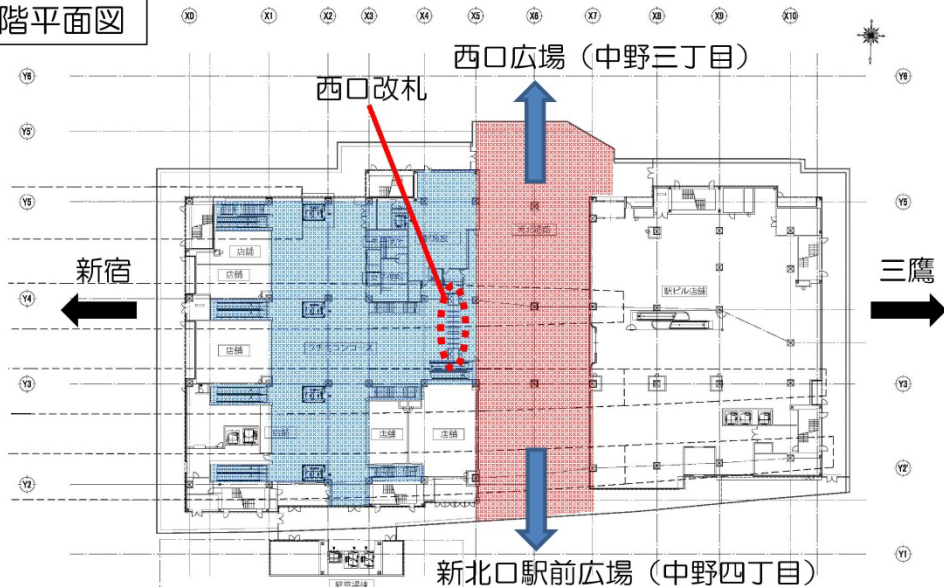
-  南北通路
-  橋上駅舎



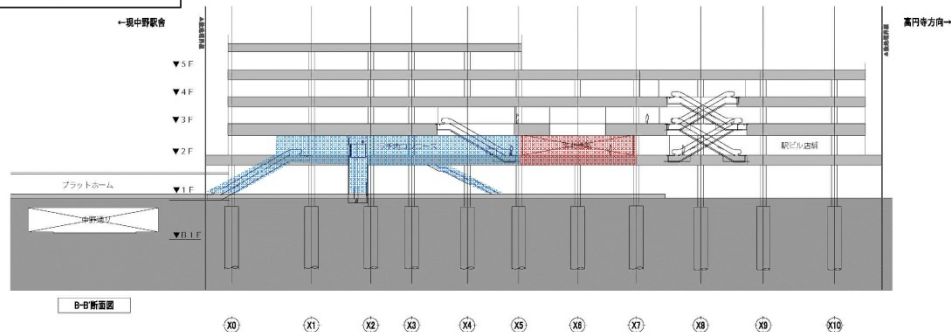
位置図



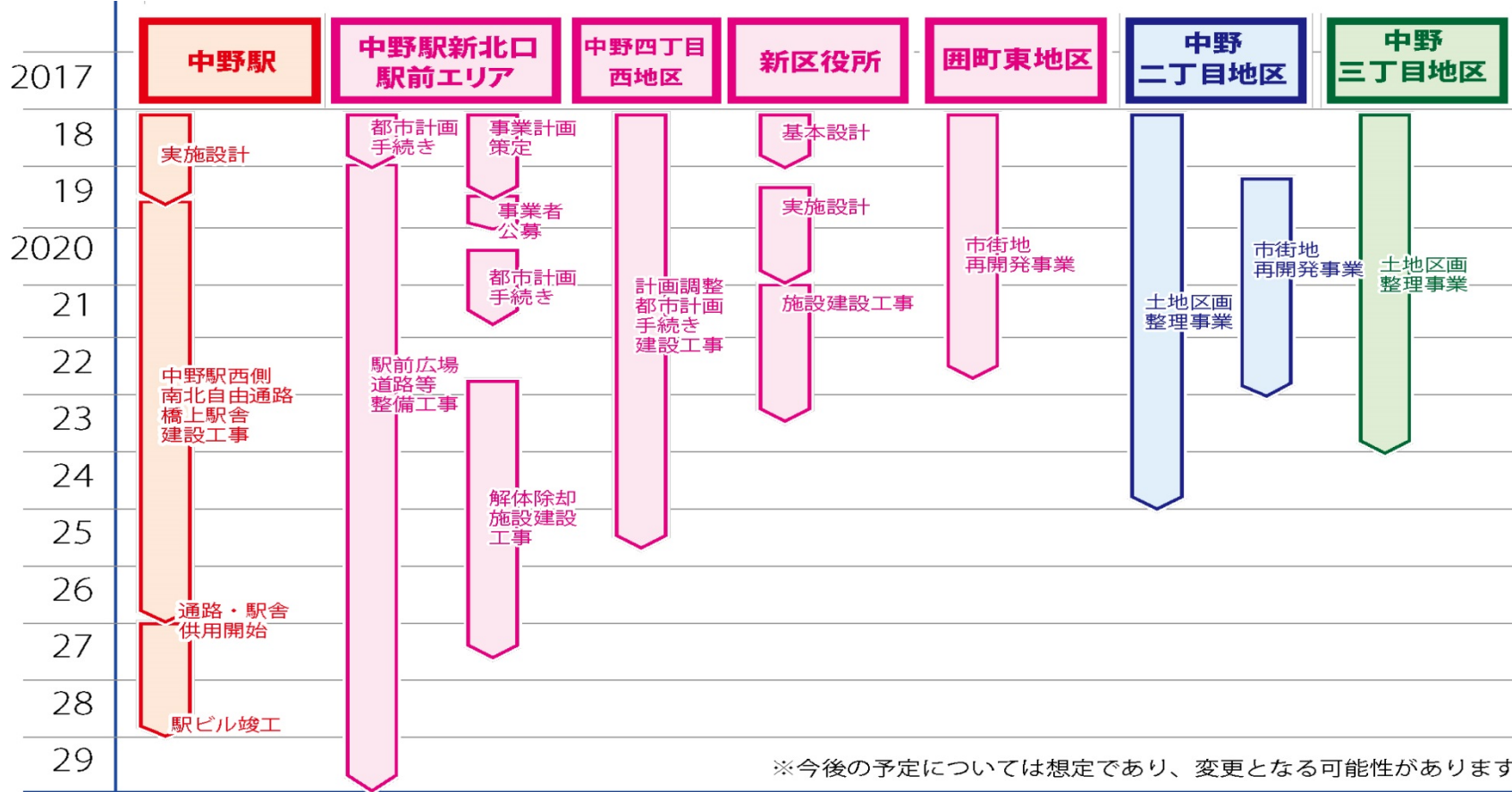
2階平面図



断面図



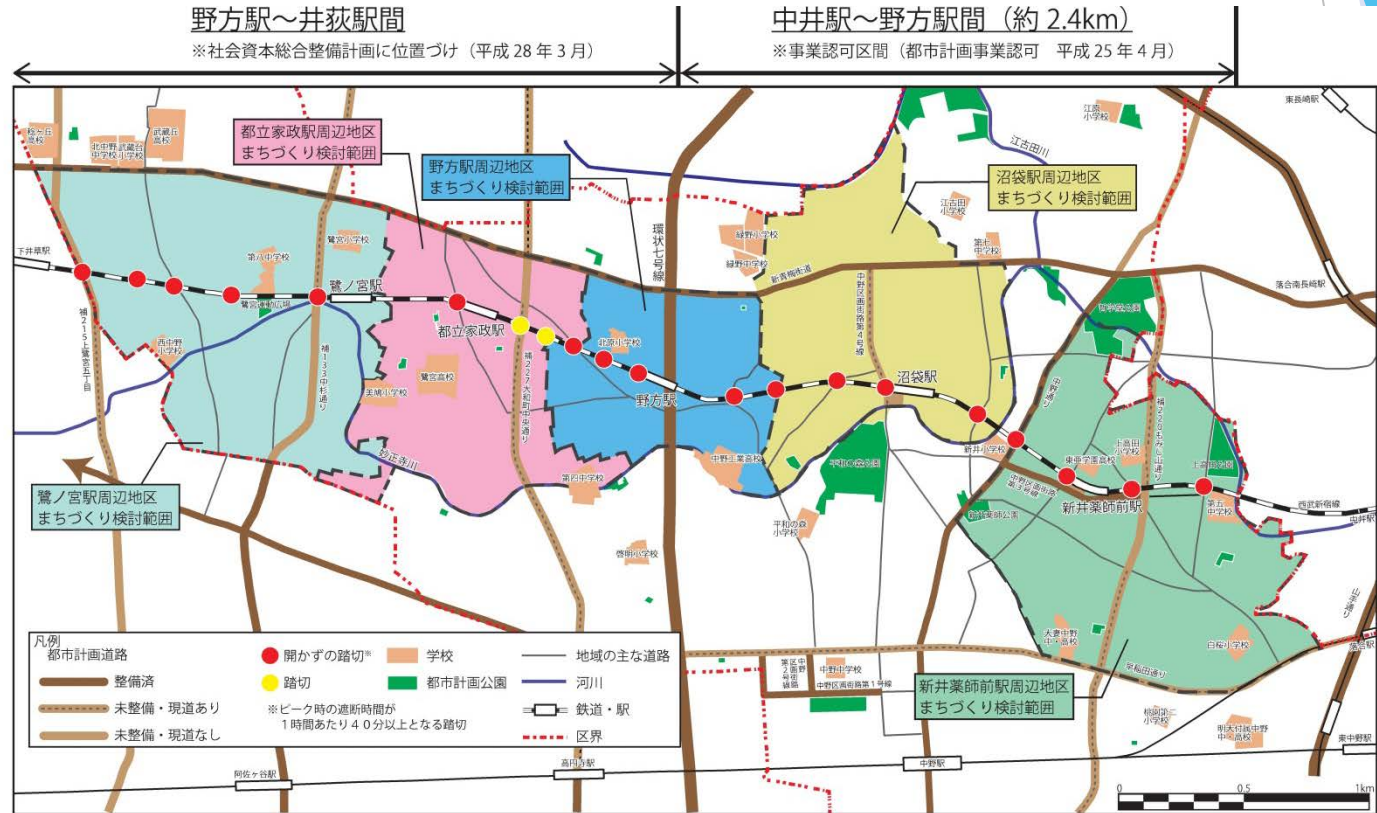
【参考】整備スケジュール



※今後の予定については想定であり、変更となる可能性があります

交通環境の改善、にぎわいと魅力あふれるまちづくり や防災性の向上に向けた取組みを推進

西武新宿線沿線まちづくり



新井薬師前駅・沼袋駅周辺のまちづくり

〈拡充・推進〉(9-01) 12億1,886万1千円

新井薬師前駅・沼袋駅周辺地区で、交通環境の改善、にぎわいと魅力の創出や防災性の向上に向けた取り組みを進めます。

- 新井薬師前駅周辺まちづくり
 - 駅前地区の再整備
 - 上高田地区の防災まちづくりの推進
 - 補助第220号線・区画街路第3号線（交通広場）の整備に向けた用地取得等
- 沼袋駅周辺まちづくり
 - 駅前地区の再整備
 - 区画街路第4号線の整備の推進
 - 防災性向上及び木造住宅密集地域の改善に向けた取り組み
- 連続立体交差事業の促進

野方駅以西のまちづくり

〈拡充・推進〉 (9-02)

1億5,094万2千円

西武新宿線連続立体交差事業の早期実現に向け、野方駅、都立家政駅、鷺ノ宮駅の各駅周辺まちづくりの検討を行います。

- 野方駅周辺のまちづくり
 - まちづくり整備方針の検討
 - 駅前再編整備、地区計画等検討
- 都立家政・鷺ノ宮駅周辺のまちづくり
 - まちづくり整備方針の策定
 - 若宮地区のまちづくり検討
- 補助第227号線の整備計画・調整
 - 道路、交差点の予備修正設計等

皆が憩い、健康づくりもできる公園に

大規模公園整備

〈拡充・推進〉 (8-09)

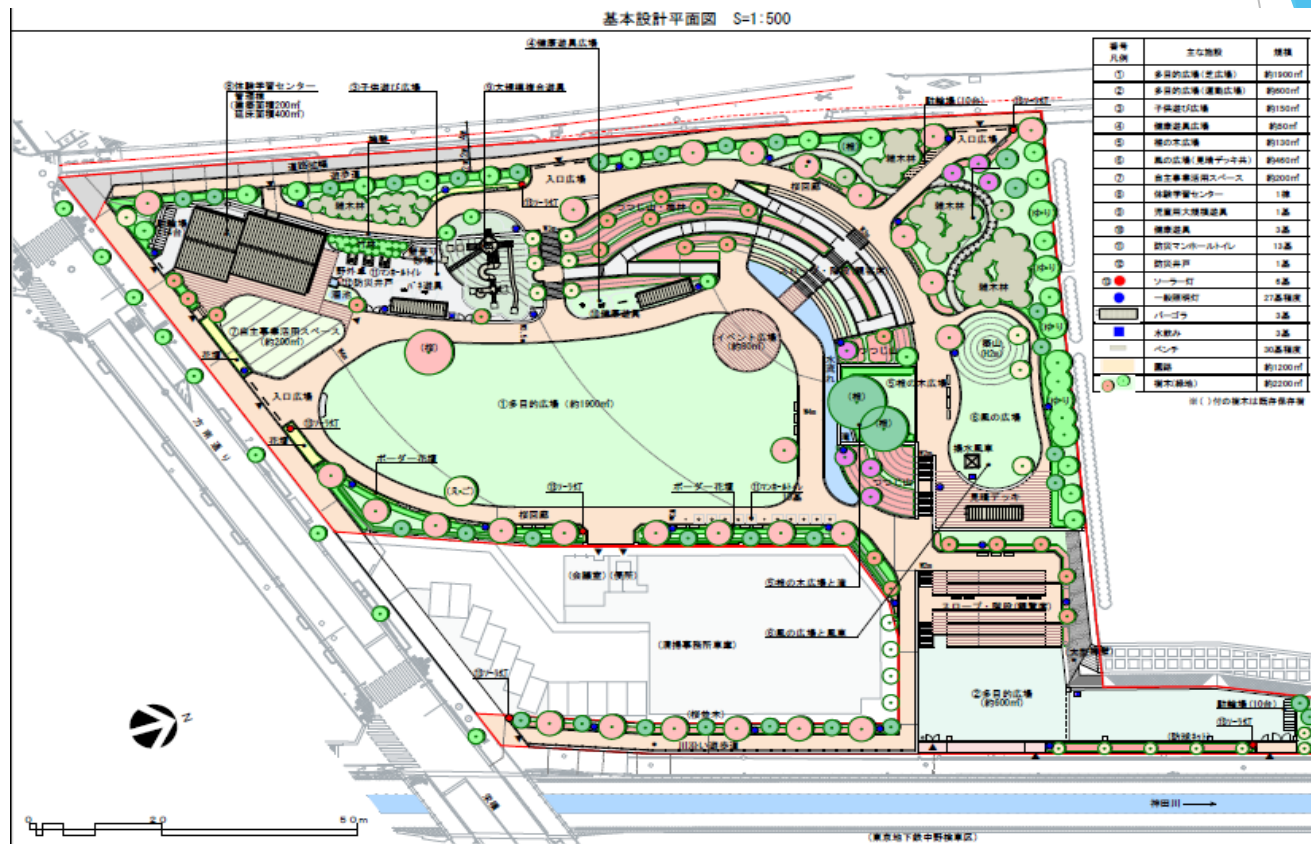
22億365万3千円



平和の森公園再整備 整備工事(第2工区)
平成31年度開園予定 約7.0ha

(仮称)弥生町六丁目公園整備
平成31年度開園予定 約1.01ha

- (仮称) 弥生町六丁目公園整備
用地取得、整備工事、体験学習センター建築工事



IV 区民サービス向上の 取り組み



支払いをより便利に、スムーズに

電子マネー決済の導入

〈新規〉 (3-01) 83万6千円

庁舎1階戸籍住民窓口で交付している住民票の写し、印鑑証明等の手数料について、専用レジスターにより、Suicaなどの交通系の電子マネーによる支払いを可能にします。

モバイルクレジット収納・ペイジー収納の導入

住民税・軽自動車税及び国民健康保険料について、スマートフォンのアプリによるモバイルクレジット収納及びネットバンキングや銀行ATMに対応したペイジー収納を導入します。

- 住民税・軽自動車税

〈新規〉 (3-02) 479万2千円

- 国民健康保険料

〈新規〉 (3-08) 250万2千円

文化財としての価値の維持へ

旧中野刑務所正門学術調査

〈新規〉 (3-06) 375万3千円

取得を予定している旧法務省矯正管区の敷地内にある旧中野刑務所正門について、構造の特長、劣化状況等を正確に把握し、文化財としての今後の保存・活用に資するため、学術調査を行います。

門の取扱い

正門は、区の文化財指定を経て、東京都指定文化財を目指します

スケジュール

- 2019年度 学術調査(安全性の確認を含む)、中野区文化財指定
- 2020年度 設計委託
- 2021年度 東京都文化財指定(予定)、保存活用計画の策定
- 2022年度 耐震補強工事等
- 2023年度 公開開始 (平和の森小供用開始と同時)

便利で使いやすく、安全・安心のシンボルとなる区役所へ

新区役所整備

〈拡充・推進〉 (2-02)

3億6,937万5千円

新しい区役所を整備するため、実施設計に着手します。また、総合窓口をはじめとする窓口サービスのあり方の検討を進めます。

- 2023年度竣工予定



外観イメージ（確定した内容ではありません） 35

その他の取り組み

- なかの区報のリニューアル
〈拡充・推進〉（1-03） 1億422万6千円
- 文化芸術活動実態調査
〈新規〉（3-05） 174万4千円
- 歴史民俗資料館再整備
〈拡充・推進〉（3-07） 2億872万円

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取り組みの一覧が「平成31(2019)年度当初予算（案）の概要」のP11にあります。

ユニバーサルデザインの推進

- ◆ ユニバーサルデザイン推進計画を策定し、全庁をあげた取組とともに、区民、事業者の普及啓発等を実施します。
- ◆ 社会福祉会館や障害者福祉会館、公園などの施設や道路など、ユニバーサルデザイン推進のための改修を行います。

オリンピック・パラリンピックの推進

〈拡充・推進〉 (6-04)

4,683万1千円

東京2020大会の開催に向けて区民の長期的なスポーツ活動・健康づくりを推進します。

イベント及びパネル展示等を開催するとともに、PRグッズを活用し、地域の主体的な取り組みを支援します。



ユニバーサルデザインの推進

- ユニバーサルデザインの推進

 - 〈拡充・推進〉 (1-02) 276万3千円

- 公園のバリアフリー化事業

 - 〈拡充・推進〉 (8-08) 9,142万9千円

- 無電柱化整備事業

 - 〈拡充・推進〉 (8-06) 8,290万9千円

- 道路補修及びバリアフリー改良工事（新井天神通り）

 - 〈拡充・推進〉 (8-07) 1億9,146万2千円